

大正時代末期から昭和初期

女性の表現活動が世に出ることが困難だった時代

短い命の火を燃やして鮮烈に生き、

日本文学史上に大きな足跡を残した女性たちがいた



歌人 **金田千鶴**
かなだちづ

1902年長野県下伊那郡泰阜村に生まれる。
生涯最後の10年間に831首の短歌を詠み
32歳で逝った。



童謡詩人 **金子みすゞ**
かねこみすず

1903年山口県仙崎に生まれる。
大正時代末期から昭和初期に活躍。
512篇の詩を遺し26歳で夭折。



ユカラ伝承者 **知里幸恵**
ちりゆきえ

1903年北海道に生まれる。アイヌとしての
民族意識と誇りを持ち、アイヌ語の継承を志し
『アイヌ神話集』を著す。19歳で夭折。



朗読と歌によるこんさあと

いのちかけて

いのちかけて未来を生きた三人の墓碑銘
知里幸恵 金子みすゞ 金田千鶴

作・構成・演出

ふじたあさや

作曲・演奏(ピアノ)・歌

吉岡しげ美

3月10日(日) 13:00/17:00開演

川崎市アートセンターアルテリオ小劇場

(小田急線新百合ヶ丘駅北口徒歩3分)

出演: 加來 梨夏子・今野 鶏三 (劇団民藝) 劇団わが町 演劇集団「演劇宿」

料金: 一般4,000円 学生2,500円 小学生1,500円 障がい者割引3,500円 (自由席・税込)

主催・お問合せ: KAWASAKIアーツ TEL 044-953-7652

提携: 川崎市アートセンター 後援: しんゆり・芸術のまちづくり

写真提供: 金子みすゞ著作保存会、知里幸恵 銀のしずく記念館、泰阜村教育委員会



川崎市アートセンター
kawasaki ART center



この三人を忘れてはいけない、ということを訴えるために、ぼくは三本の芝居を書いて、演出しました。それぞれ高い評価を頂きましたが、それは音楽の良さによるものでした。三作とも作曲は吉岡しげ美さん。三月十日は、金子みすゞさんの命日です。この際、この三作の、歌と朗読による、短い総集編を作ろうと、二人で計画しました。この三人を忘れないために！ だって、まだこの三人を必要とする日本ですから。

ふじた あさや

吉岡 しげ美 (作曲・ピアノ弾き語り)

1977年より与謝野晶子、茨木のり子、新川和江など日本の女性詩人の詩に作曲し、ピアノの弾き語り始める。84年より金子みすゞの詩、岡本かの子の作品、『万葉集』『枕草子』等にも作曲し歌う。最近では阿仏尼の和歌、加賀の千代女の俳句にも作曲。詩人・歌人30人以上、600曲以上に作曲。アメリカ各地、中国、フランス、ドイツ、モンゴル、ポーランド、フィリピン、韓国等海外でもコンサートを行う。《音楽詩》の活動は2024年に47年目。演劇、ミュージカル、映画などの音楽を担当。現在、レインボータウンFMでレギュラー番組を持つ。吉岡しげ美 オフィシャルホームページ：<http://shigemin.net>



ふじた あさや (劇作家・演出家)

1934年東京生まれ。早稲田大学文学部演劇科在学中に劇作家デビュー。劇団仮面劇場・劇団三十人会、劇団えるむを経て、フリーで劇作演出にあたる。主な作品は『日本の教育1960』『さんしょう太夫(前進座・斎田戯曲賞受賞)』『しのだづま考(芸術祭賞受賞)』。児童劇『ベッカンコおに』は、上演4000回を超え、6か国語に訳された。元日本演出者協会会長。元昭和音楽大学教授。元アンテジインターナショナル(世界児童青少年演劇協会)世界理事副会長。長野県飯田で「演劇宿」の演出、「劇団わが町」の芸術監督など、市民劇の育成にあたる。NPO法人KAWASAKIアーツ理事長。

朗読と歌による このんさあと いのちかけて

公演日時

2024年3月10日(日)

13:00/17:00開演(全2回公演) *当日券/当日精算受付は、開演の60分前
*開場は開演の30分前

チケット(自由席・税込)

料金：一般4,000円 学生2,500円 小学生1,500円 障がい者割引3,500円

チケット申し込み方法 申込みフォーム(右の二次元コードより)

メール、FAX、電話、のいずれか

- *障がい者割引ご利用のお客様は公演日に障がい者手帳をご提示ください。(付添1名まで同額)
- *未就学児のご入場はご遠慮ください。
- *学生チケットのお客様は公演日に学生証の提示をお願いする場合がございます。
- *車いすでご来場のお客様は当日のスムーズなご案内のため、チケット購入時にお知らせください。



チケット取扱い・お問合せ NPO法人KAWASAKIアーツ

メール kwskarts@gmail.com

FAX 044-953-7685

電話 044-953-7652(平日土日10:00~18:00(不定休))

WEB <https://kawasakiarts.org/>

出演者

【劇団民藝】

加來梨夏子 / 今野鶏三

【劇団わが町】

池田紗菜 / 井上歩美 / 上村健太郎

大野倫子 / 加藤悠愛 / 境ひなた

杉本麻美那 / 高橋良子 / 永里幸太郎

中原瑠芽 / 夏堀妙子 / 日野順子

平井陽菜 / 三浦久尚 / 柳瀬健太郎

山下優里 / 山田朗子 / 山田スミ子

山田睦美

【演劇集団「演劇宿」】

木下采音 / 木下ちさと / 塩澤愛慈

塩澤恵子 / 塩原智子 / 白井明美

代田美保子 / 高井恵 / 平岩麻美

若林頼子

【劇団民藝】

劇団民藝は、敗戦直後、多くの人がとのための演劇芸術をつくりだそうと、滝沢修、宇野重吉らによって創立されました。ことし創立74周年を迎えます。1982年に川崎市麻生区黒川に拠点を移し、麻生市民館や黒川稽古場を始め全国各地で年160ステージほどを上演しています。

【劇団わが町】

2012年に生まれたゆるやかな市民劇団。劇団員は川崎市麻生区周辺を主とする地域住民、総勢49名。現在10~82歳までのメンバーが所属。小田急線新百合ヶ丘にある川崎市アートセンターにて年1回の公演を続け、長期的に様々な創造活動を行っています。

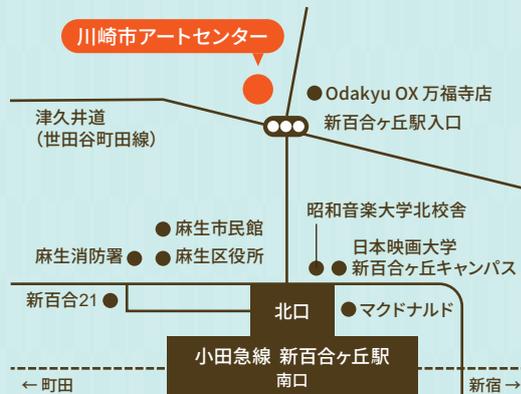
【演劇集団「演劇宿」】

長野県飯田下伊那地域を拠点に活動する市民劇団。飯田市民構成劇創作事業を引き継ぐかたちで1996年に結成された。劇創作事業で原作・脚本・演出のふじたあさやに指導を仰ぎ活動を行っています。

アクセス

川崎市アートセンターアルテリオ小劇場

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL 044-955-0107



スタッフ

作・構成・演出：ふじたあさや 作曲・演奏(ピアノ)・歌：吉岡しげ美
照明：坂本義美 音響：山北史郎 舞台監督：小林清隆、和田健汰
フライヤーデザイン：海野真奈美
制作：長井八美、大多喜ゆかり
主催：NPO法人KAWASAKIアーツ 提携：川崎市アートセンター
協力：JULA出版局 後援：しんゆり・芸術のまちづくり
問合せ：NPO法人KAWASAKIアーツ事務局 TEL 044-953-7652